



インテグラル<5842>、MUTOホールディングス<7999>にTOB | TCSグループから株式取得



インテグラルは13日、業務用プリンターメーカーのMUTOHホールディングスにTOB（株式公開買い付け）を行うと発表した。筆頭株主であるIT関連企業のTCSホールディングス（東京都中央区）と子会社などグループ企業が所有する合計38.62%の株式を取得するのが目的。一般株応募を含めても取得割合は49%を上限としており、MUTOHの東証スタンダード市場への上場は維持される。買付代金は最大49億3300万円。買付価格は1株2200円で、TOB公表前日の終値2401円に対して8.37%を割り引くディスカウント価格とした。

MUTOHはTOBに賛同しているが、応募するかどうかは株主に判断に委ねることを決めた。

TOBはインテグラル傘下の複数のファンドを通じて行われる。買付予定数の上限は所有割合49%にあたる224万2300株。下限はTCSホールディングスなどの応募予定株主の所有割合と同数の38.62%に設定した。ただ、買付価格が市場価格を下回るディスカウント価格となっていることから、一般株主の応募はないとみられる。

買付期間は11月14日～12月11日の20営業日。決済の開始日は12月18日。公開買付代理人はみSBI証券。